

(霧島市)

あなたのそばの便利、実は“真空”テクノロジー。  
イノベーションの創出で産業と科学の発展に貢献し、豊かな未来を創造します。

神奈川県茅ヶ崎市に本社を構え、創業以来、液晶フラットパネルディスプレイや半導体・電子部品向けに加え、自動車・食品・医薬品など一般産業機器向けなど、真空技術を活用した最先端のイノベーションの創出に挑戦し続けています。

アルバックは、真空装置、コンポーネント、材料、分析機器、カスタマーソリューションなど多様な真空技術を総合的に提供し、変革の時代をチャンスととらえ、スピード感をもって様々な分野のニーズにお応えし、産業と科学の発展に貢献することにより豊かな未来を創造します。



工場長 池田 良元

## 会社概要

2024年1月1日現在

■所在地 〒899-6301  
鹿児島県霧島市横川町  
上ノ3313番地1

■代表者 工場長  
池田 良元

■設立 1952年(昭和27年)8月

■TEL 0995-72-1114

■資本金 208億7,304万2,500円

■FAX 0995-72-1140

■従業員数 391人(九州工場)

■E-Mail

■事業概要 FPD製造装置、半導体及び電子部品製造装置、コンポーネント、一般産業用装置、  
真空技術に関わる高品質、高性能の最先端材料、分析装置・マスクランクス他製造

■URL <https://www.ulvac.co.jp/>

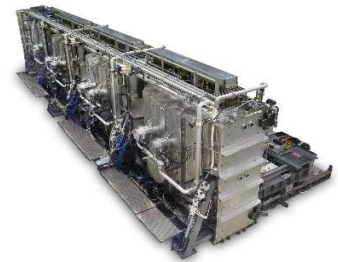
■主要製品 スパッタリング装置、CVD装置、真空蒸着装置等各種真空装置、各種真空ポンプ・真空バルブ及び  
機械加工、スパッタリングターゲット・蒸着材料

## 装置生産事業

新たなニーズに応える最先端技術と生産技術で、装置とともに時代を創造します。

ディスプレイパネル・半導体・電子機器・自動車・環境・医薬・食品など多くの産業で利用され、必須となっている真空技術。  
広大でクリーンな環境の九州工場で、装置・コンポーネント・マテリアルを製造しています。

日々進化する技術、私たちは新たなニーズに応える最先端技術と生産技術で、装置とともに時代を創造します。



フラットパネルディスプレイ製造装置

## コンポーネント生産事業

蓄積された加工技術を駆使し、真空環境の要を担っていきます。

近年の大型化・微細化・高性能化・高品質化などの技術進歩に対し、真空技術は必須となりました。この真空を作り出すためのポンプや、真空制御するためのバルブも真空技術に対して不可欠な要素です。アルバックでは、長年の培ってきた技術で、真空という特殊な環境を作り出す装置・設備に搭載されるコンポーネントを供給しております。装置を支えるコンポーネントも進化を続けています。



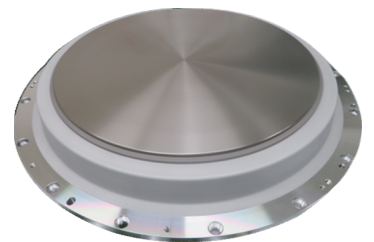
多段ルーツ型ドライ真空ポンプ

## マテリアル生産事業

最新の製造技術による万全の供給体制で、未来の薄膜材料をリードします。

1982年、当時シリコンアイランドと呼ばれた九州で、半導体デバイス用の成膜材料であるスパッタリングターゲットの製造を開始しました。成膜技術の進化により、それを利用した製品の性能も進化してきましたが、その材料にもより高品質・高性能が求められています。

我々が持つ成膜装置やコンポーネントなど真空機器を生産できる技術を利用し、最新技術を使ったアルミ合金材料や、薄型テレビに利用される透明導電膜などの成膜材料を、原材料からボンディングまで、一貫製造で供給できる体制を構築し、ニーズの一步先を提案しています。



半導体製造装置向けスパッタリングターゲット